



2024年12月期 第2四半期

決算説明会資料

2024年8月15日（木）開催

株式会社ビーグリー（Beagle Inc.）

東証スタンダード：3981

1

2024年12月期 第2四半期決算

2

2024年12月期 通期業績予想

3

会社概要

本資料においては下記略称を使用しております。

Pセグ：プラットフォームセグメント Cセグ：コンテンツセグメント

1

2024年12月期 第2四半期決算

2

2024年12月期 通期業績予想

3

会社概要

2024年12月期2Q エグゼクティブサマリー

売上高

9,467 百万円

(前期比 0.4% 増)

営業利益

872 百万円

(前期比 19.0% 増)

当期純利益

441 百万円

(前期比 29.5% 増)

- 売上高はPセグが減収、Cセグが増収となったことで、連結では**前期並み**となった。
- 営業利益は両セグメントともに増益となったことで、**前期比19.0%の増益**となった。
- 当期純利益は営業利益の増益を受け、**中間期における過去最高益**となった。

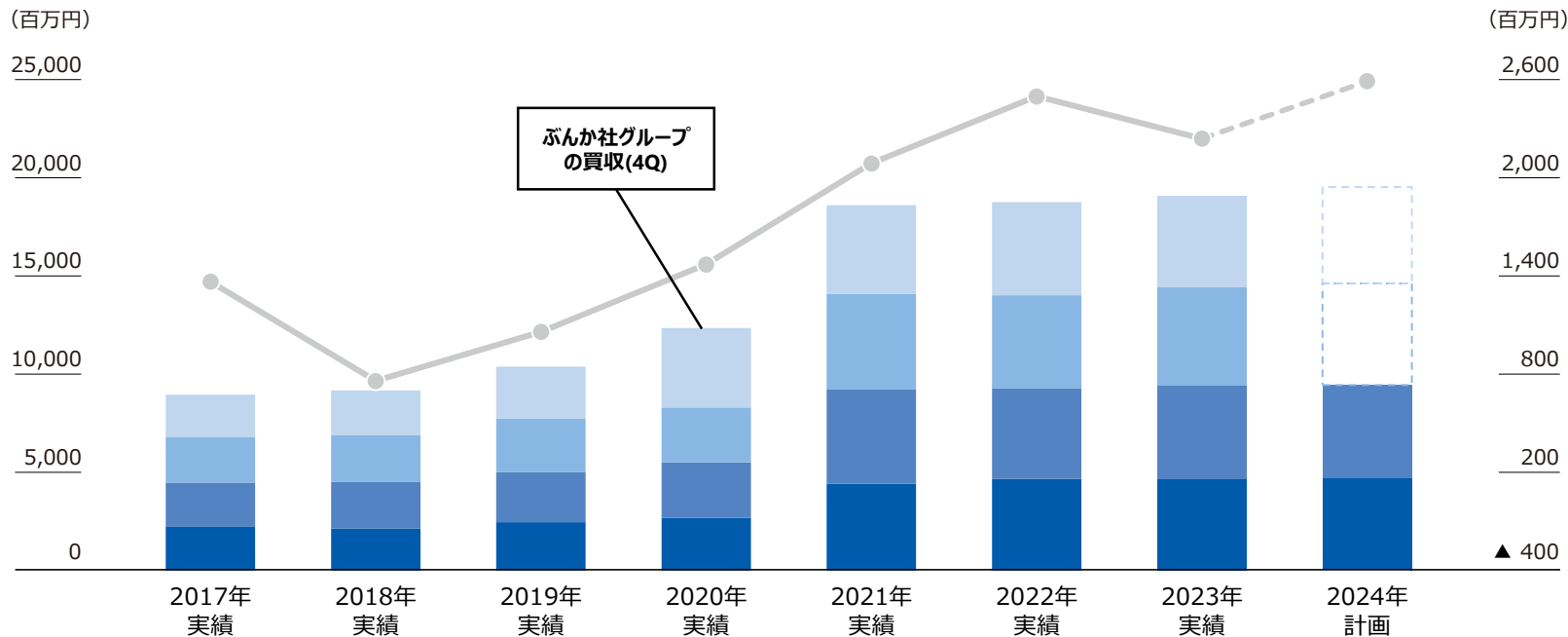
(単位：百万円)

P / L	2023年12月期	2024年12月期	前期比	
	2Q 累計	2Q 累計	増減額	増減率
売上高	9,427	9,467	+39	+0.4%
営業利益	733	872	+139	+19.0%
のれん等償却前営業利益	1,107	1,246	+139	+12.6%
経常利益	705	845	+139	+19.8%
親会社株主に帰属する当期純利益	340	441	+100	+29.5%
1株当たり当期純利益 (円)	56.79	73.17	+16.38	—

注：のれん等償却前営業利益は、のれん及び著作権償却前の営業利益

注：端数処理の都合、合計値は不一致

売上高・のれん等償却前営業利益

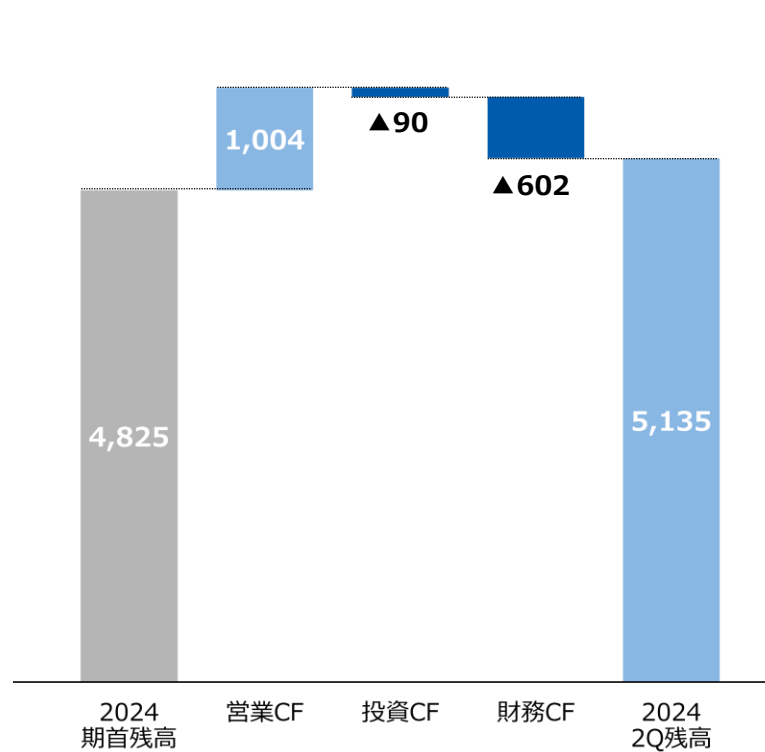


売上高 (■ 1Q ■ 2Q ■ 3Q ■ 4Q) ● のれん等償却前営業利益
 注: 「2024年計画」の売上高は2Qまで実績値、のれん等償却前営業利益は計画値

(単位：百万円)

B/S	2023年12月期末		2024年12月期 第2四半期			
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	補足
流動資産	9,009	49.0%	9,190	50.6%	+180	
固定資産	9,375	51.0%	8,978	49.4%	▲397	のれん 80.3億円 出版権 3.5億円
資産合計	18,384	100.0%	18,168	100.0%	▲216	
負債合計	11,431	62.2%	10,858	59.8%	▲573	D/E レシオ 0.73
純資産合計	6,953	37.8%	7,310	40.2%	+356	
負債・純資産合計	18,384	100.0%	18,168	100.0%	▲216	
自己資本比率	37.8%		40.2%			

注：端数処理の都合、合計値は不一致



(単位：百万円)

	2023年12月期 第2四半期	2024年12月期 第2四半期	差異
営業CF	490	1,004	+513
投資CF	▲83	▲90	▲7
財務CF	▲578	▲602	▲24
現金及び現金同等物の 四半期末残高	4,047	5,135	

自己株式の取得（7億円）を決定

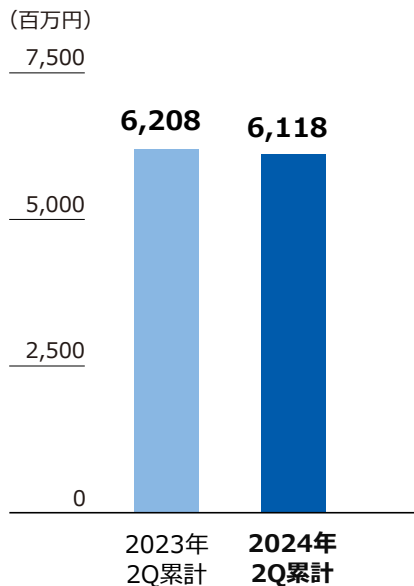
資本効率の向上、経営環境の変化に対応した機動的な資本政策の一環として実施
取得が完了した場合、当期の総還元性向は約86%となる見込み

取得し得る株式の総数	700,000株（上限） 発行済株式総数（自己株式を除く）に対する割合 11.6%
株式の取得価額の総額	7億円（上限）
取得期間	2024年8月15日 ~ 2025年8月14日

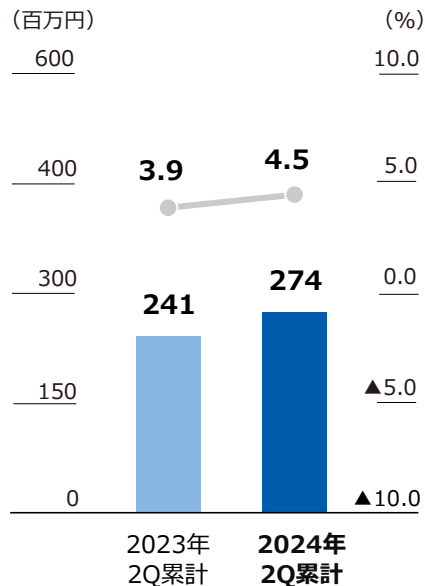
注：総還元性向 = (配当総額 + 自己株式の取得総額) ÷ 親会社株式に帰属する当期純利益
注：配当総額は当期配当予想17円に当中間期の期中平均株式数（自己株式控除後）を乗じた金額で算出

プラットフォームセグメント…コミック配信サービス「まんが王国」の運営、まんが王国オリジナル作品のデジタル出版、その他周辺ビジネス

売上高



営業利益・営業利益率



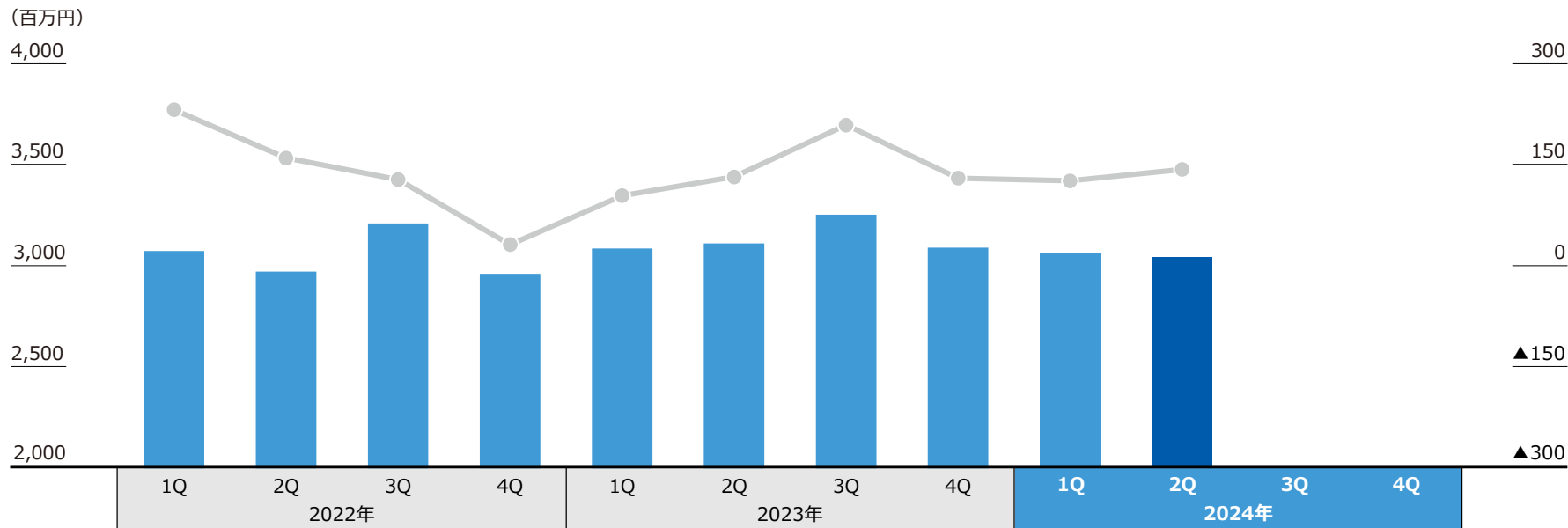
売上高

- 売上高は、『まんが王国』の売上高が前期をやや下回ったことで、QonQ99%、YonY99%となった。
- 『まんが王国』の売上高はQonQ100%、YonY98%となった。
- 課金意欲の高いユーザー向けの施策が奏功した一方で、MAUの減少傾向が続いたことで、前期をやや下回る着地となった。

営業利益

- 営業利益は、広告宣伝費をはじめとした販売管理費が減少したことでYonY+32百万円となった。
- 広告宣伝費は、より効率的な広告出稿を実行した結果、YonY▲119百万円となった。

Pセグ 売上高・営業利益

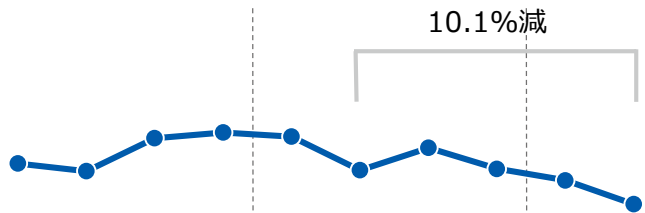


■ 売上高 ● 営業利益

注：売上高はセグメント間の内部売上高又は振替高を含む

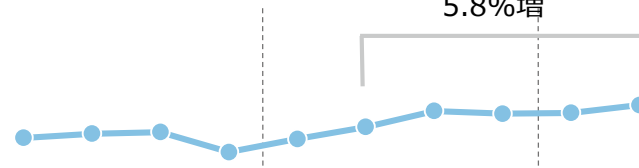
MAU

YonY
10.1%減

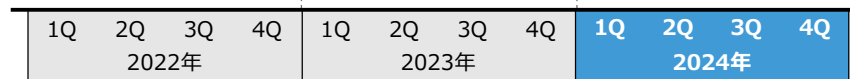


ARPPU (課金・消費)

YonY
5.8%増



YonY
5.9%増



1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
2022年				2023年				2024年			

● MAU

『まんが王国』を訪れた会員数の推移

● 課金ARPPU ● 消費ARPPU

課金額・消費額を有料会員数で割った金額の推移

1 ロイヤルカスタマーの育成を推進 オリジナルコンテンツの拡充やお得感施策のラインナップを追加



- 『まんが王国』会員数850万人突破
- アミューズとの協業プロジェクト「Project CO-MUSIX」の第1弾となるオムニバス作品に収録された4つのエピソードを配信
- 「児童福祉司 一貫田逸子」のフルカラーリメイク版が好調



児童福祉司
一貫田逸子 リメイク版

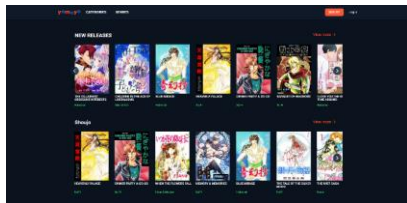
さかたのり子 (著)
穂実あゆこ (原作)
ビーグリー (制作)

2 投稿作品を原作としたコミカライズ推進のため、小説投稿サービス「ノベルバ」上でコンテストを開催



- ぶんか社との共同コンテスト「第3回BKコミックス(令嬢コンテスト)結果発表
- 竹書房と共同で「異世界恋愛小説短編コンテスト」結果発表
- ぶんか社主催の「第1回ストーリーな女たち小説コンテスト」を開催

3 北米向けコミック配信サービス『yomoyo (ヨモヨ)』にてグループ作品のラインナップを拡充、許諾を推進



北米向けコミック配信サービス
『yomoyo (ヨモヨ)』

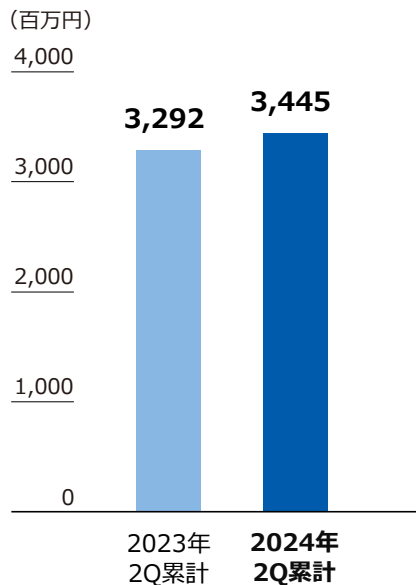


「FOOL'S SKIN」
(愚者の皮)

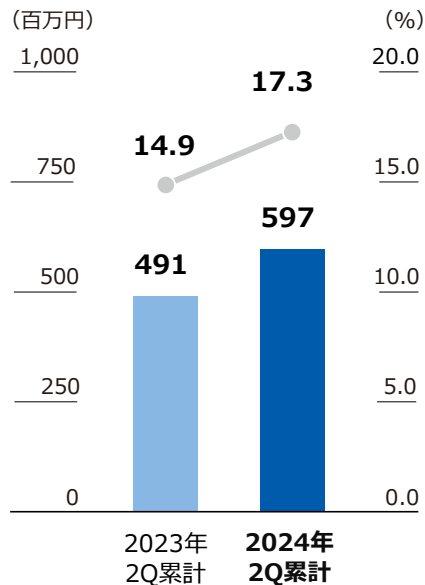
草野諄 (著) / ぶんか社

コンテンツセグメント…ぶんか社を中心とする書籍・雑誌の出版、およびそれらのデジタル出版

売上高



営業利益・営業利益率



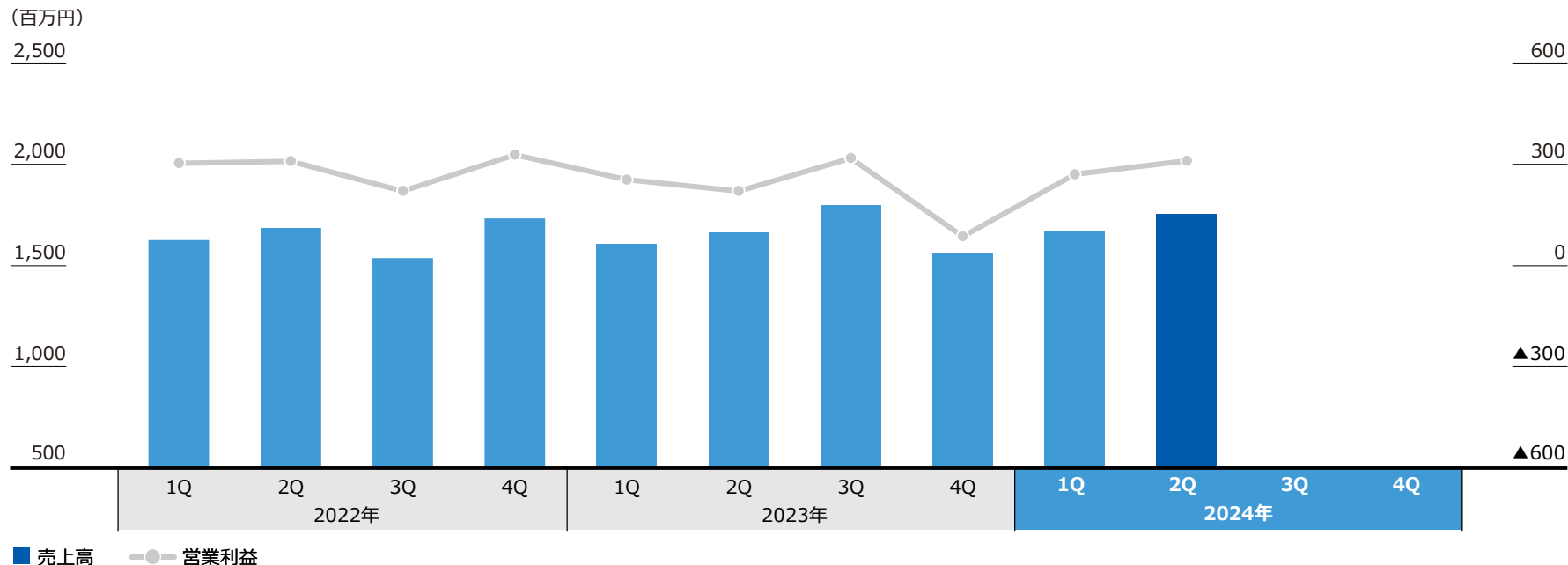
売上高

- デジタル売上高はデジタル作品の発刊点数が堅調に推移し、QonQ101%、YonY113%の2,454百万円となった。
- 紙出版売上高は配本部数のコントロールを実施した結果、YonY89%の990百万円となった。
- 紙出版売上高が前期比で減少したものの、デジタル売上高が伸長したことで、セグメント売上高はYonY105%となった。

営業利益

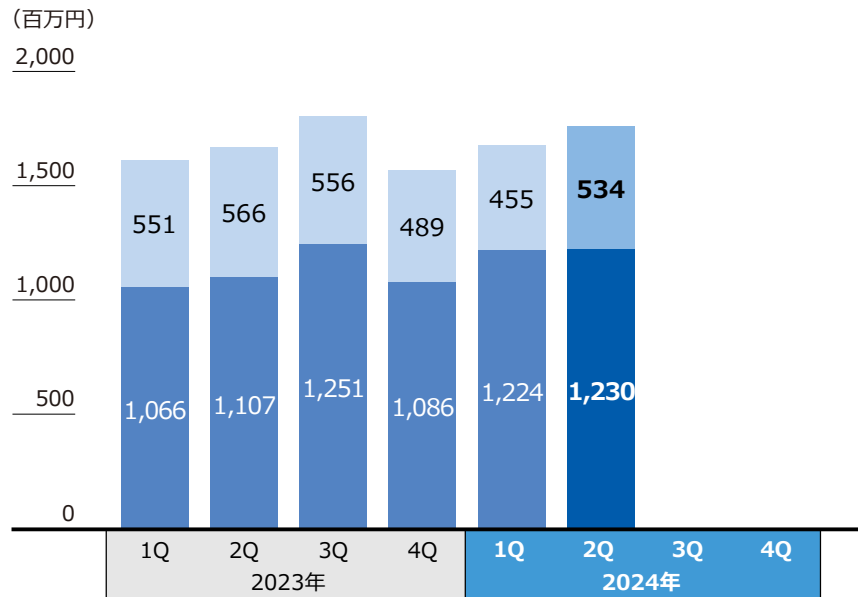
- デジタル売上高の伸長により、デジタル収益はYonYで増加した。
- 配本の減少に伴い、製造原価も減少したこと、海外向け許諾が好調だったことから、紙出版収益はYonYで改善した。
- デジタル出版の牽引により売上総利益が増加したことで、営業利益はYonY+106百万円となった。

Cセグ 売上高・営業利益



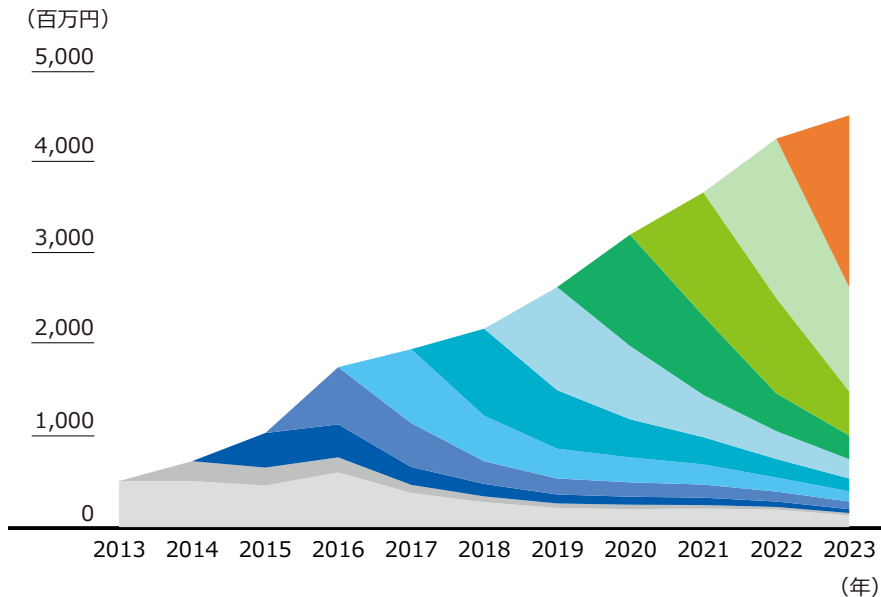
注：売上高はセグメント間の内部売上高又は振替高を含む

Cセグ 売上高



注：端数処理の都合、合計値は不一致

デジタル売上高と配信開始時期



■ 2013年 ■ 2014年 ■ 2015年 ■ 2016年 ■ 2017年 ■ 2018年
 ■ 2019年 ■ 2020年 ■ 2021年 ■ 2022年 ■ 2023年

注：管理会計数値のため、財務会計数値と不一致

1

ジャンルバリエーション・コンテンツ拡充

女性向け漫画を中心に、ジャンルと親和性の高いデジタルの分野で続伸



離婚予定の契約婚なのに、
冷酷公爵様に
執着されています

紡木すあ（著）
琴子（原作）



没落令嬢、貧乏騎士の
メイドになります

千世トケイ（著）
江本マシメサ（原作）



復讐代行アプリ
～1タップで処刑します～

宮下粥（著）
黄山ジュン（原作）

漫画編集部門体制の強化

- 2024年4月に新レーベル「GUSHgem」を創刊
- 漫画編集部門体制の強化として編集人員 計2名増
- 編集管理職の育成

2

テレビドラマ化や展示イベント等のメディアミックスの推進



ぶんか社作品からテレビドラマ化が決定！

- 2024年4月より「社内処刑人～彼女は敵を消していく～」が関西テレビで放送
- 2024年7月より「三ツ矢先生の計画的な餌付け。」がMBS毎日放送で放送



累計発行部数180万部突破！

「ナカまであいて」の特別展覧会を開催

- 紙単行本4巻発売を記念し、東京・大阪で「ナカまであいて展 - 百瀬あん -」を開催
- 複製原画の展示や描き下ろしグッズの販売等を実施

3

ファッション誌 Gina Webマガジン オリジナル記事の拡充

レッツゴー4WD 動画コンテンツの拡充とリアルイベントの推進



Gina Webマガジンを強化

スタイルメンバーのSNSからの流入及びタイアップ企画に注力
本誌にないオリジナル記事の配信を実施し差別化を図る



YouTubeを活用し動画コンテンツの制作を強化

動画プラットフォームで視聴可能なコンテンツ数を拡大
4WDのリアルイベントを開催し、SNSも活用する等、ファンとの繋がりを
深め、媒体の知名度向上に寄与

1

2024年12月期 第2四半期決算

2

2024年12月期 通期業績予想

3

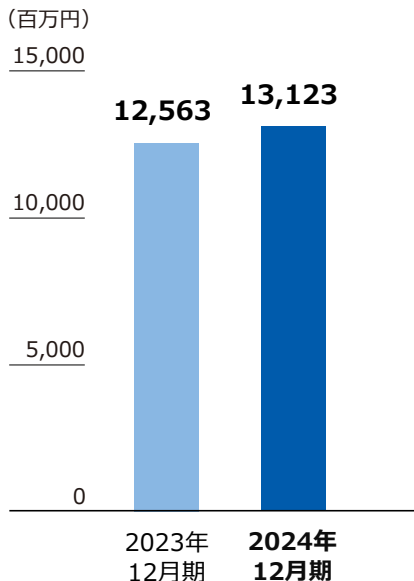
会社概要

2024年2月14日に公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

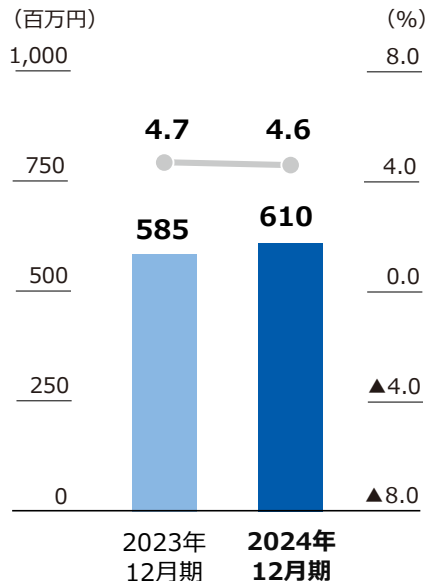
（単位：百万円）

P / L	前期実績	2024年12月期 予想		
	通期	通期	増減額	増減率
売上高	19,080	20,118	+1,038	+5.4%
営業利益	1,496	1,846	+349	+23.4%
のれん等償却前営業利益	2,244	2,594	+349	+15.6%
経常利益	1,440	1,804	+363	+25.3%
親会社株主に帰属する当期純利益	689	925	+236	+34.3%
1株当たり当期純利益（円）	114.74	153.52	+38.78	-

売上高



営業利益・営業利益率



売上高

電子書籍に注力

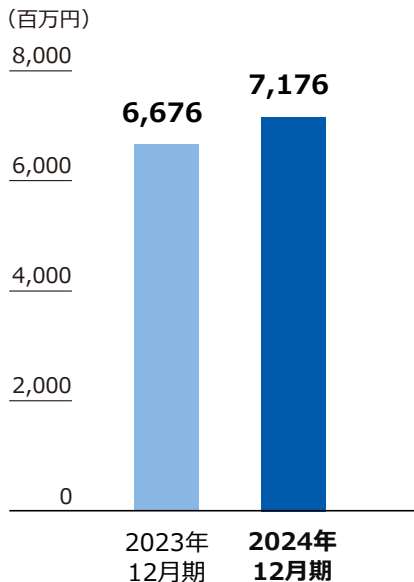
- 『まんが王国』の売上高成長率を約104%で計画。
- 北米向けコミック配信サービス『yomoyo』は配信作品の許諾獲得を推進。作品増加のタイミングで広告運用を開始予定。
- ノベルバ原作や名作リメイクプロジェクト等によるオリジナルコンテンツの強化。

営業利益

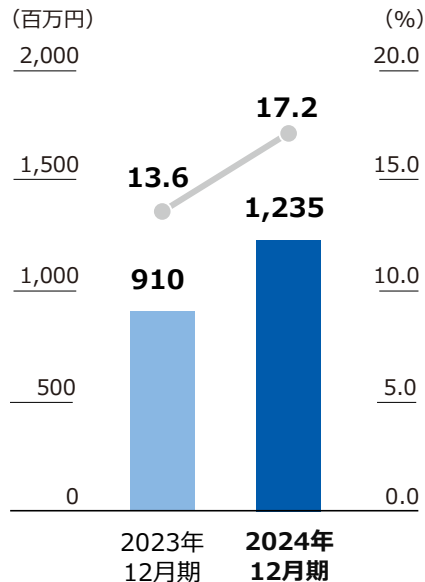
先行投資コストを吸収し増益を計画

- オリジナルコンテンツの強化により、粗利率の改善を目指す。
- 効率的かつ機動的に広告宣伝費を投下。
- エンジニアの増強とオリジナルコンテンツのローカライズによる費用を見込む。

売上高



営業利益・営業利益率



売上高

ジャンルバリエーション・コンテンツの拡大を引き続き推進

- デジタルの売上高成長率を約110%で計画。
- 紙出版においては、雑誌の休刊、月刊誌の隔月化の実施による影響を織り込み、紙出版売上高は減収を計画。

営業利益

紙出版の収益改善とデジタル成長による増益を計画

- デジタル売上高の伸長による粗利益の増加。
- コンテンツ拡充のため編集人員を増強。
- 紙出版においては、発行部数削減による直接原価の減少と、返品率の改善により、営業損失を圧縮。

見通しに関する注意事項

- 本発表において提供される資料ならびに情報は、いわゆる「見通し情報」(forward-looking statements) を含みます。
- これらは、現在における見込み、予測およびリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。
- それらリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内および国際的な経済状況が含まれます。
- 本資料内には、事業環境の説明を行う上で参考になると考える情報を掲載しておりますが、会計監査人の監査を経ていない財務情報も含まれており、その内容の正確性を完全に保証するものではありません。
- 今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は、本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正を行う義務を負うものではありません。
- 本資料に記載された会社名、サービス名及び製品名等は該当する各社の商標又は登録商標です。

1

2023年12月期 第2四半期決算

2

2023年12月期 通期業績予想

3

会社概要

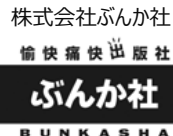


会社名： 株式会社ビーグリー (Beagle Inc.)
所在地： 東京都港区北青山二丁目13番5号 青山サンクレストビル4階
創立： 2004年10月25日
資本金： 19億135万円 (2023年12月末時点)
市場： 東証スタンダード (証券コード：3981)
従業員： 86名 (単体/2023年12月末)
経営陣： 代表取締役 吉田 仁平
取締役 秋田 堅司
社外取締役 佐藤 俊介
社外取締役 久保 真一郎
取締役 (監査等委員) 田中 新
社外取締役 (監査等委員) 吉田 広明
社外取締役 (監査等委員) 大橋 敏彦

社名の由来について

「進化論」のチャールズ・ダーウィンが
世界航海に使用した船の名『Beagle』号に由来

ぶんか社グループ



- 創業：1948年
- 従業員数：151名 (2023年12月末)
- 事業概要：女性向け漫画を紙媒体・電子媒体で出版する総合出版事業

株式会社海王社

海王社

ぶんか社から
編集業務を受託

新アポロ出版株式会社

新アポロ出版

車雑誌等の編集
業務受託及び
広告事業の受託

株式会社文友舎

文友舎

女性向けファッション
雑誌及び車関連雑誌
の出版 (編集) 事業

経営理念

1. 理念

固定観念にとらわれる事なく、新しい発見と進歩を求め続ける

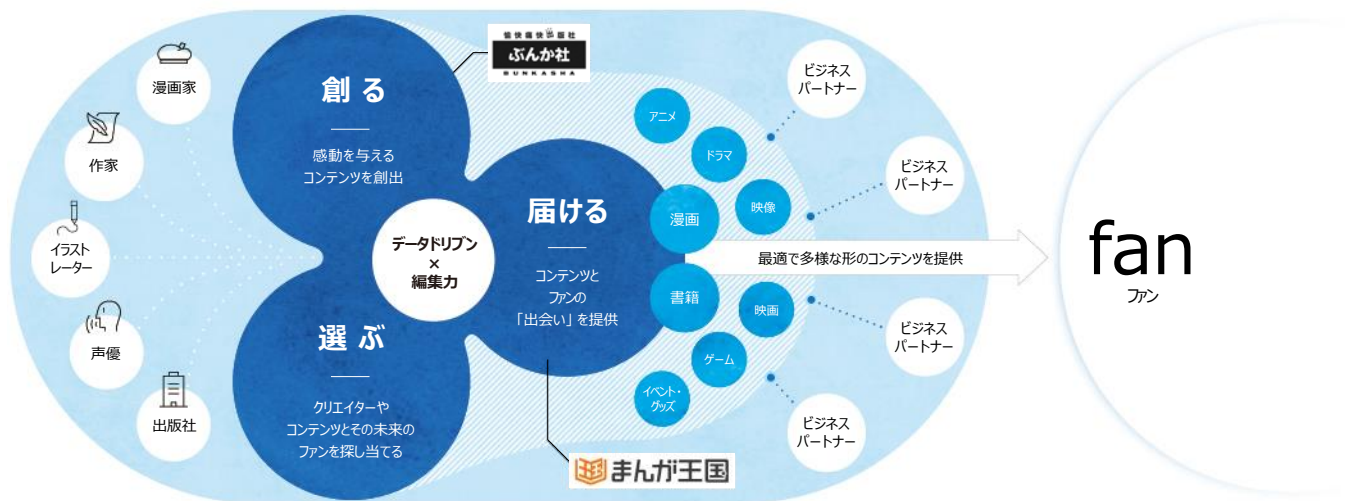
2. Mission

クリエイターとファンを繋ぎ、新たな価値を創造する

3. Vision

グローバルで通用するコンテンツプロデュースカンパニーへ

「創る」「選ぶ」「届ける」をワンストップで提供するコンテンツプロデュース



創る

データ分析と編集力を強みに、
ヒット再現性のあるオリジナルコンテンツを制作

選ぶ

読者のニーズをとらえ、
クリエイターとコンテンツの発掘

届ける

ファンに「驚き」「喜び」の出会いを
数多く提供できる土壌

「創る」「選ぶ」「届ける」をワンストップで提供するコンテンツプロデュース



プラットフォームセグメント

ビーグリーの売上高
9割以上を占める



お徳感 No.1 のコミック配信サービス

novelba

FUNDIY STORE



コンテンツセグメント

出版社 4 社による
総合出版社グループ

愉快痛快出版社

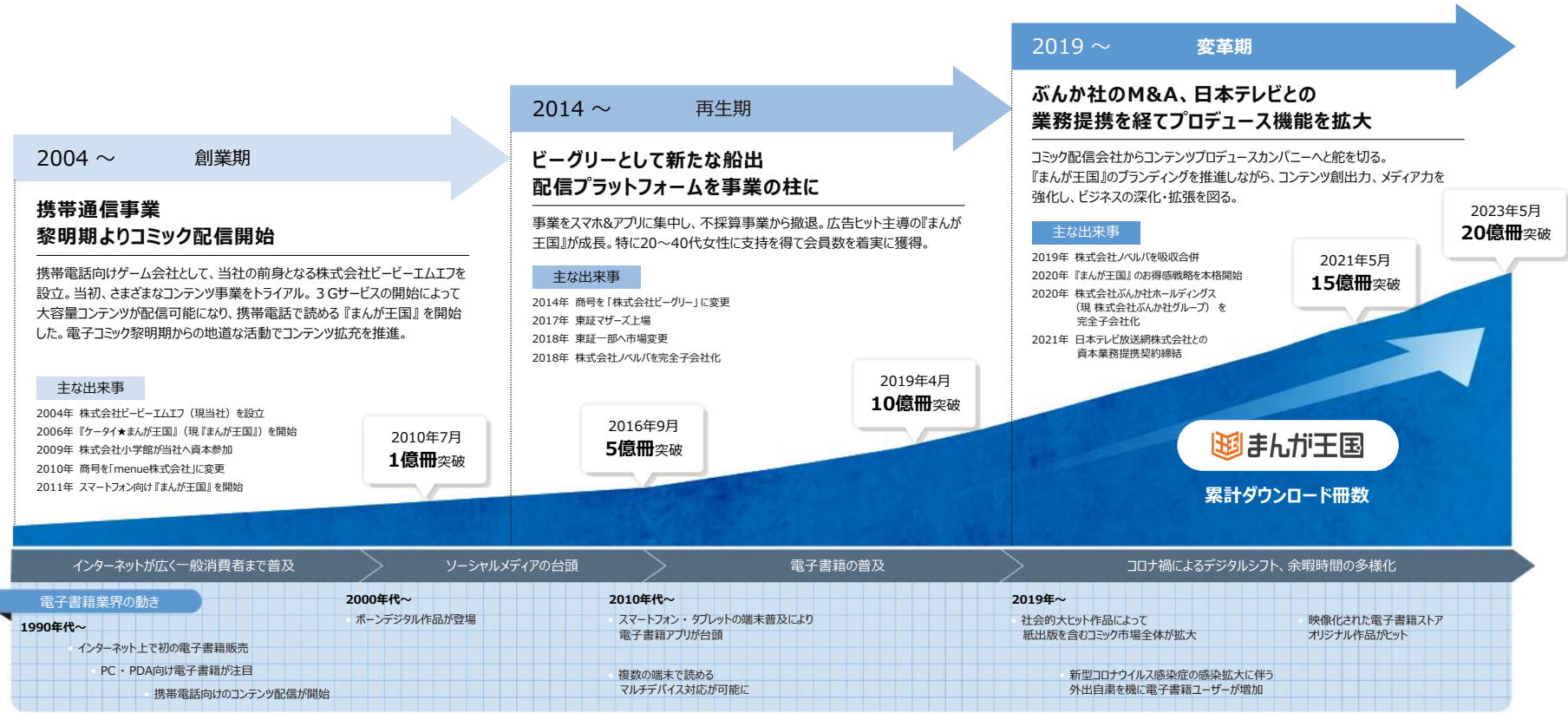
ぶんか社

BUNKASHA

海王社

新アポロ出版

BUNYUSA
文友舎



※PDA (Personal Digital Assistance) : 携帯情報端末

ぶんか社の
あゆみとコンテンツ



ぶんか社は、流行をとらえ、読者ニーズに応えることでコンテンツ創出力を磨き、事業を拡大してきました。漫画ではレディースコミックなどの女性向けジャンルを中心に多くの作品を有し、現在も取り扱いジャンルの開拓を進めています。情報誌では女性ファッション雑誌・自動車雑誌などを出版しています。

ぶんか社の あゆみ

東京都千代田区丸の内
日本文華社として創業

株式会社ぶんか社に社名変更

株式会社日本産業推進機構と
資本業務提携を締結

自社コミックサイト『マンガよも
んが』の運営を開始

ビーグリーが株式会社ぶんか社
ホールディングス(現 ぶんか社グル
ープ)を子会社化

1948

1992

2017

2019

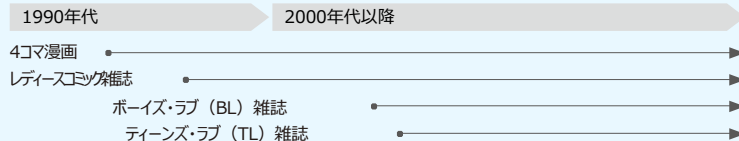
2020

ターニング
ポイント 1

1990年代：女性向けコミック市場の拡大

1990年代に入り、1970年代に少女漫画を楽しんだ読者層の成長やコンビニ市場の拡大を通じて、従来の少年少女漫画とは異なる新ジャンル（レディースコミック、4コマ漫画など）が台頭

ぶんか社の主要漫画雑誌の変遷



▶ 女性向けコミックを業界に先駆けて出版、当該ジャンルでプレゼンス確立

ターニング
ポイント 2

2000年代以降：ぶんか社の電子化への取り組み

フィーチャーフォン時代

- 電子書店、電子取次会社などと協業し、早期より電子書籍業界に進出
- DTP印刷ノウハウ獲得、電子コミック用ファイル作成に転用
- 電子書籍に対応した作家との契約を業界に先駆けて整備

スマートフォン・タブレット端末時代

- コミックの単話配信の拡充、ポーンデジタル作品、サイマル配信などの電子化への施策
- 自社コミックサイト『マンガよもんが』オープン

▶ 時代を先取りした動きで電子書籍事業を拡大

お得感
No.1
を獲得



お客様に寄り添い独創的な提案で、
未永く使っていただけるサービスを提供

会員数 **850 万人超**

単行本換算で累計 **21 億冊**ダウンロード

出版社・作家等のライセンサーとの

契約合計 **2,000 件以上**

常時 **10,000 冊**以上の無料タイトル

注 1 : 「電子コミックサービスに関するアンケート」

調査期間 : 2024年3月15日～ 2024年3月22日

調査対象 : まんが王国または主要電子コミックサービスのうちいずれかをメイン且つ

有料で利用している20歳～ 69歳の男女

サンプル数 : 1,648サンプル 調査方法 : インターネットリサーチ 調査委託先 : 株式会社マークス

注 2 : 各データについては2024年6月時点

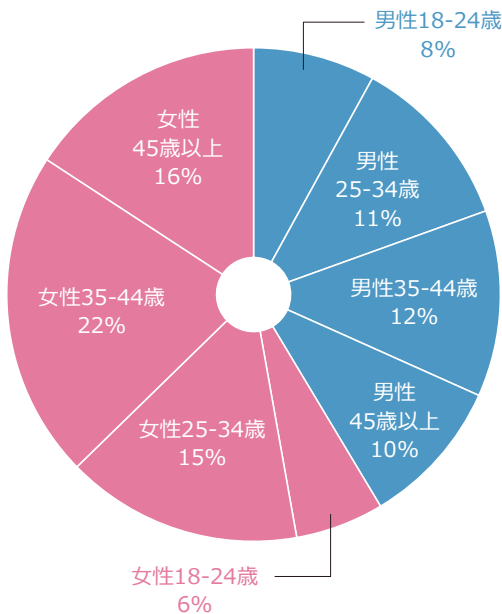
注 3 : 累計ダウンロード数は無料タイトル及びコマ形式のタイトルを冊数換算したものを含みます。

まんが王国へ
アクセス

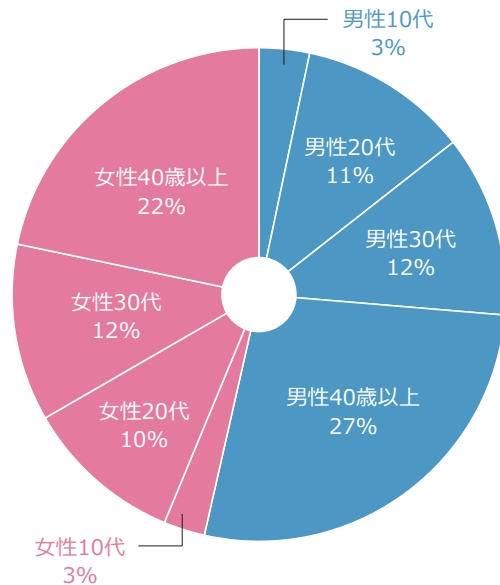


まんが王国公式キャラクター
ホコリアム

まんが王国 会員 ※2024年6月末時点



一般的な有料電子書籍の利用者



出所：「電子書籍ビジネス調査報告書 2024」インプレス総合研究所

20-40代の女性から支持。
有名タイトルだけではなく、
知る人ぞ知る良作や
オリジナルコンテンツに**出逢い**、
ファンになる方が多い。
当社のプロモーション・特集等から火が付き、
メディア化される作品も多数。





「誰もがデジタルデバイスであらゆる小説を読む」 世界の実現をコンセプトに「作者」と「読者」をつなげる 小説投稿サービスを提供

投稿作品数 **20,000 件以上**

独自機能「**ノベルバ報酬プログラム**」を展開

出版社との協業による**小説コンテストの開催**

『**まんが王国**』と連携した

投稿作品を原作とするコミカライズの製作・配信

ノベルバへアクセス
<https://novelba.com/>



小説投稿サービス「ノベルバ」管理人
述々部るる

培ってきたコンテンツの特徴

漫画

- 女性向け漫画ジャンルを得意とし、デジタルとの親和性が高い。
- 余暇時間に手軽に読める読み切りの作品が多く、デジタル作品と相性が良い。
- 連載ものの長編で、読者が思わず次の話も購入してしまうような引きの強いヒット作品も創出し、デジタル売上高に寄与。

レディースコミック



4コマ漫画/ライトノベル

ティーンズ・ラブ (TL) 系



ボーイズ・ラブ (BL) 系



情報誌

- エッジの効いたコンテンツを強みに特定の読者層や広告クライアント（ファッション雑誌・自動車雑誌）を有する。

ファッション雑誌



自動車雑誌



PICK UP

● 新ジャンルへの展開

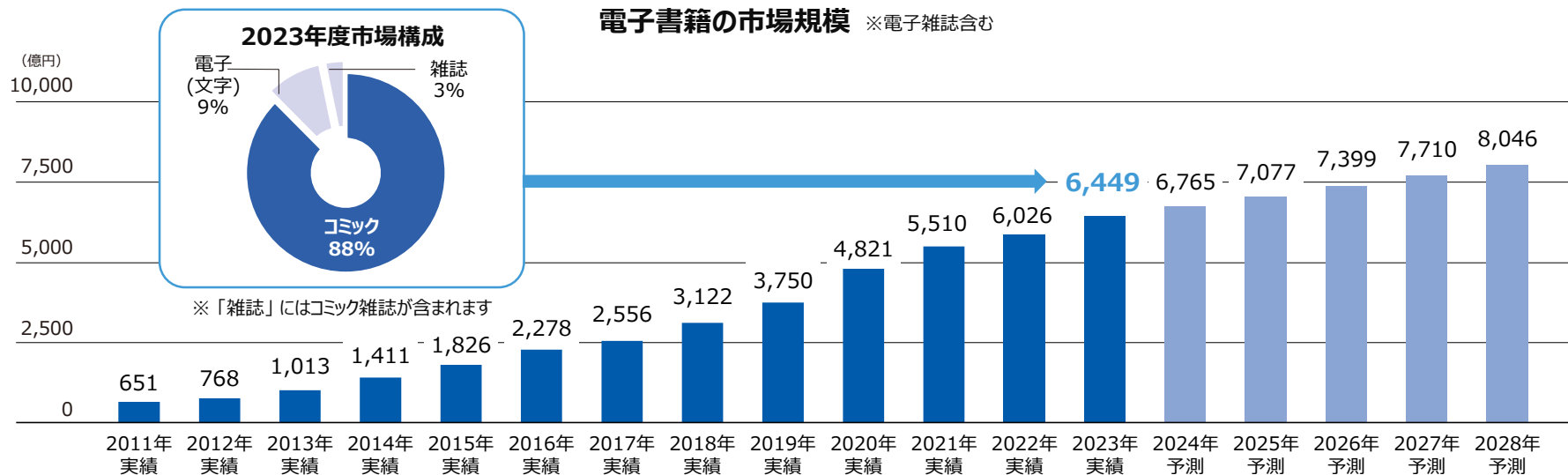
ライトノベルのコミカライズを開始したほか、新たな女性向けデジタルコミック誌として『PRIMO プリモ』や『comic ヤミツキ』を創刊しました。

● ドラマ化を実現

人気作品『義母と娘のブルース』が新春スペシャル版として、さらに、スマートフォン向けコミックサイト『マンガよもんが』のオリジナル作品『部長と社畜の恋はもどかしい』が2022年1月よりテレビドラマ化されました。



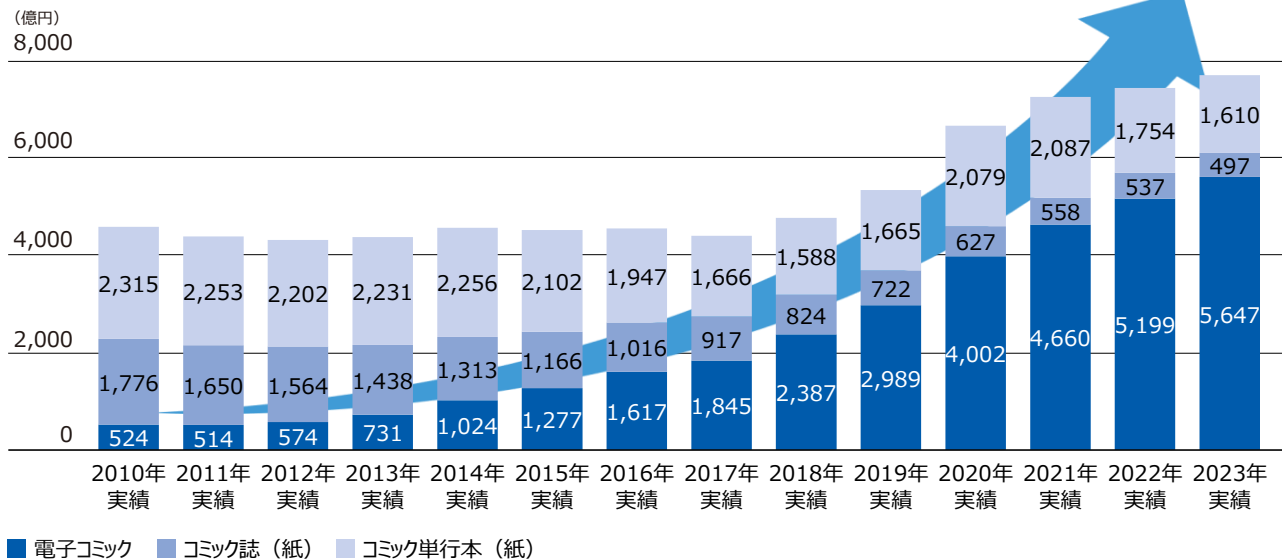
2023年度の電子書籍市場規模は6,449億円と推計され、2022年度の6,026億円から423億円（7.0%）の増加となりました。2028年度には8,000億円市場に成長することが予測されております。



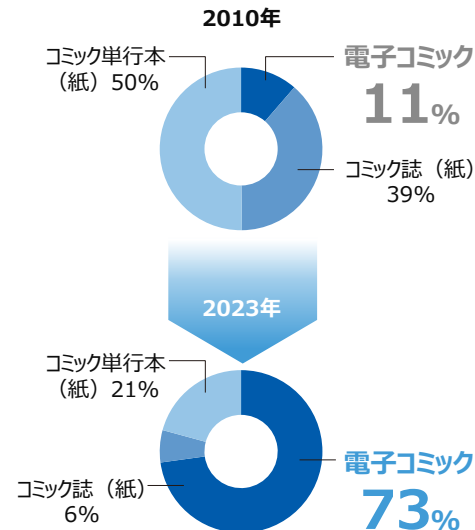
出所：「電子書籍ビジネス調査報告書 2024」インプレス総合研究所

出版市場におけるコミックのシェアは前年よりも増加いたしました。
また、コミック市場における電子コミックの割合は7割以上を占める結果となっております。

コミック市場の推移 ※電子のコミック誌は含みません



コミック市場構成の変遷



出所：「電子書籍ビジネス調査報告書 2024」インプレス総合研究所／「出版指標 年報 2024年版」出版科学研究所

クリエイターとファンを繋ぎ、新たな価値を創造する



株式会社ビーグリー (Beagle Inc.) 証券コード : 3981

Email : ir@beagle.com